

まなびや訪問

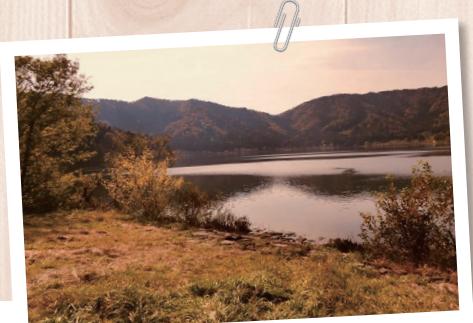
金融教育研究校・
金錢教育研究校
の紹介



アクセサリーの製作・販売(よごふるきとみ)



余呉湖PR動画作り(よごふるさと科)



余吳湖



金堤湖を望む校舎



滋賀県 長浜市立余呉小中学校

滋賀県長浜市立余呉小中学校
のある余呉町は、滋賀県の北部
に位置し、柴田勝家3万と羽柴
秀吉5万の軍勢による「賤ヶ岳
の合戦」の戦場としても有名で
す。校舎からは「日本のウコ二
塙湖」ともよばれる余呉湖を望
むことができる。

本校は、2018年4月に滋賀県としては初となる施設一体型小中一貫教育校（義務教育学 校）として開校しました。

やじした中、2018年度か
らの2年間、滋賀県金融広報委
員会から金融教育研究校の委嘱
を受け、何事も主体的に考え生
き抜く力を身に付けられるよう
に、余呉町への地域貢献などを
通じたキャリア教育と金融教育
の充実に向けて学校一丸となっ
て取り組んでいます。

義務教育学校では、カリキュラム編成が柔軟に行える利点があることから、「よの」「ふるわ」と「科」という独自のカリキュラムを設け、その中で地元の余興をテーマとして取り上げ、毎学年

な課題を学んでいます。例えば5年生では、ゆるキャラの「デザイナーを考えるとともに、缶バッジや顔出しパネルを作り、地元観光を盛り上げたい」とにも貢献しました。また、地元企業の協力を得ながらアクセサリーの製作・販売までを行うことで、原価計算などを通じて、お金の動きや価値を知りました。また7年生になると、海外からの旅行客向けに、より一層、町の魅力を分かってもらおれるよう「工夫しながら英語版のQRコード」を手がけました。9年生では、「余吳を楽しむプロジェクト」と題し、9年間で学んだ総まとめとして余吳の現状や課題について、地域住民を招いた発表会やSNSを通じて広く発信しました。

るよう」「工夫しながら英語版の
PPT「マーケティングを手がけまし
た。9年生では、「余興を楽し
むプロジェクト」と題し、9年
間で学んだ総まとめとして余興
の現状や課題について、地域住
民を招いた発表会やSNSを通

関する理解を深め、少しでも地域の発展のために行動する生徒の育成をめざして教育に取り組んでいきたと考へています。